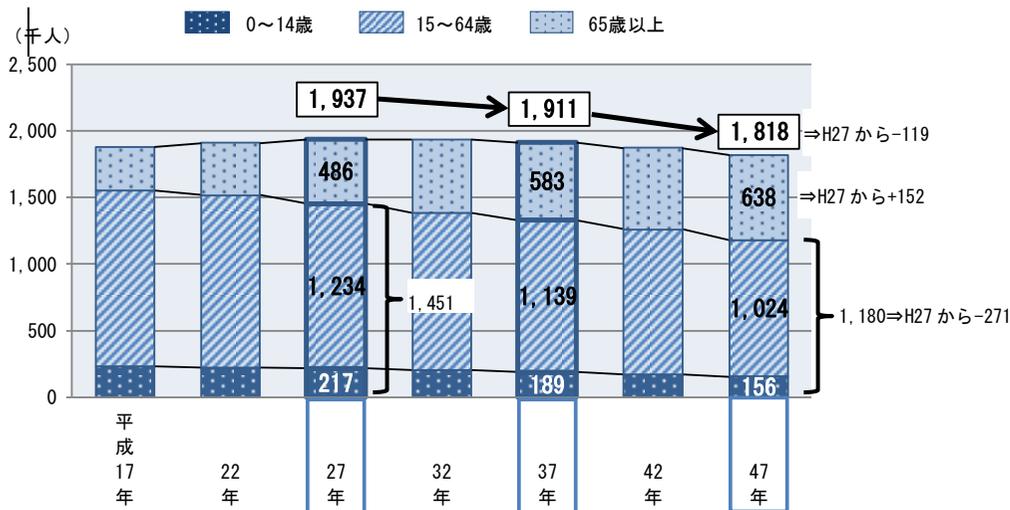
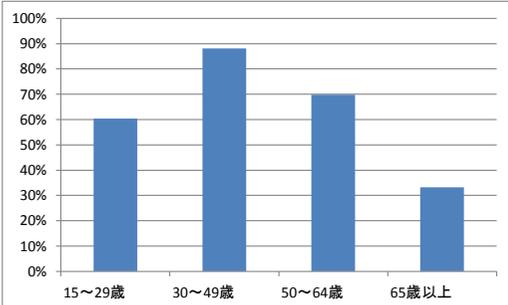


札幌市の人口の将来見通し



<資料> 札幌市、総務省「国勢調査」

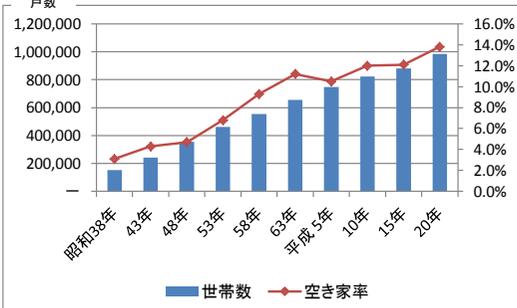
運転免許保有率(H18年度)



第4回 パーソントリップ調査

高齢になるほど、運転免許の保有率は低下

空き家の推移



平成20年 住宅・土地統計調査

空き家率は上昇

20年先を展望した都市課題

- 平成27(2015年)からの20年間では、札幌の人口は11万9千人(6%)減少する見込み
- 自動車を利用できない高齢者などの日常生活への支障が顕在化することが懸念
- 空き家や空き地の増加が、地域の安全・衛生・防犯上の問題の原因となることが懸念
- 人口動態や年齢構成など、地域によってさまざまな状況の変化がみられ、これらに応じた小中学校の統廃合など、公共施設の利用計画の変化が生ずる
- 全市的な都市課題に加え、地域の特徴や個性に影響される多様な課題が発生

<課題に対応した都市づくりの方向性>

- 高齢者の生活の利便性を高める都市の構築
- 地域の多様な課題に対する取り組みの展開

<検討・実施が必要な取組>

- ◆ 駅周辺へ機能を誘導するためのインセンティブの検討・実施
- ◆ バスなど利用者の減少が見込まれる地域において、持続可能な公共交通体系の構築を検討・実施
- ◆ 空き家への対応、空き地の新たな活用策
- ◆ 住民発意の地区計画策定への支援